

- 1) 2019年度内(2019年4月1日～2020年3月31日)の約1ヶ月間、『由布院駅アートホール』で開催可能な主題性のある展覧会企画とします。
- 2) 応募資格については、年齢・性別・国籍・ジャンル(絵画・版画・彫刻・書・インスタレーション・現代美術・エイブルアート・工芸・写真・映像など)は問いません。  
但し、過去3年間に由布院駅アートホールで展覧会をした個人、グループは申し込めません。
- 3) 企画者については、個人・グループを問いません。自身の企画、複数の作家との共同企画や作家とコーディネーターなどでのグループ企画も可能です。
- 4) 原則として、以下の企画については受付できません
  - ① 遺作展の企画
  - ② 物品販売などの営利目的の企画
  - ③ 由布院駅の待合室としての機能を損なう可能性のある企画
- 5) 同企画者による複数の応募は構いません。ただし、1企画ごとにそれぞれ所定の様式に沿って、個別の企画書でご応募ください。
- 6) 応募申し込み料は無料です。

## 応募方法

所定の応募申込書(1～3ページ)に氏名・住所・連絡先・企画内容・展示プランなど必要事項を記入の上作品資料と共に下記事務局宛に郵送してください。

\* 送料は応募者の負担となります。 \* 申込受付期間 2018年10月31日まで(当日消印有効)

## 作品資料

- 1) 『由布院駅アートホール』に展示予定の作品写真(プリントしてあるもの)等、それぞれの企画する展覧会の内容が視覚的にわかるものをA4サイズのポケットファイル(目安として20点程の作品等)でご提出ください。なお、作品が未完成の場合は、過去の作品資料でかまいません。

**\* 応募申込書・作品資料での選考となりますので、作品の様子(サイズや素材)が鮮明にわかる資料を提出して下さい。**

- 2) 申込書・作品資料は、審査会終了後に希望される方は、着払いにて返送いたします。  
なお、入選者の作品資料は展覧会終了後にお返しいたします。

## 審査

2018年11月以降に審査会により入選企画を選考、決定します。

審査員は、審査委員長、ゆふいんアート委員会委員、由布院温泉観光協会・旅館組合関係者、九州旅客鉄道株式会社大分支社担当者、由布市役所担当者など約30名です。

なお、審査結果は12月中に連絡する予定です。 \* 審査委員長:深野 治(美術評論家)

## 入選

- 1) 入選企画は、2019年度『由布院駅アートホール』にて、約1ヶ月間、応募企画書に基づいて展覧会を開催する権利を有します。
- 2) 展覧会期間は、申込書の希望期間を参考に、ゆふいんアート委員会で調整の上、決定します。  
※希望通りに添えないこともあります。
- 3) 入選企画を実施するにあたっての制作、搬入、搬出や印刷物などにかかる費用については企画者の負担となります。  
※アート情報誌「森の散歩道」掲載。費用については主催者負担。  
※会場使用料は無料。万が一、作品の紛失・破損した場合は、当方が加入している保険の範囲内で対応。
- 4) 展覧会期間中にパーティー形式で、アートフォーラムを開催いたします。

## 主催

由布院温泉観光協会 ゆふいんアート委員会